

令和5年度 北小学校 グランドデザイン

＜学校経営ビジョン＞

○仲間・学校・地域の支えやつながりの中で、人とながら、新しい社会を創造していく力をもった子どもを育てる学校

○めざす教師像
自己をふり返り同僚とともに学び続ける教師

学校教育目標

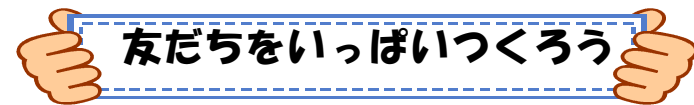
「花とみどりと笑顔の学校」

10年後、20年後に大輪の花を咲かせるための今の創造

＜保護者・地域の願い＞（学校評価アンケートより）

- 子どもたちが仲良く・楽しく・安心できる学校
- 基礎学力の定着を目指す学校
- 心身ともに豊かな体験活動ができる学校
- 地域の素材・人材とふれあう活動ができる学校

よくふれあい



友だちをいっぱいつくろう

多様な大人と直にかかわり合うことをとおして、子どもたちは人に対する関心や愛着を深め、信頼感を構築していく。そのことが人と人がつながって新しい社会をつくっていく力の源となる。

○あいさつの響く学校づくり

- ・人とのかかわりのスタートである“あいさつ”を大切にするために、「5つのあいさつ」（相手を見て・一日に何回も・自分から・会釈をして・笑顔で）を推進します。

○子ども同士でかかわりあい、楽しい北小をめざす児童会活動

- ・全校でかかわり合いながら、子どもたちが楽しい北小をめざす活動を大切にします。
- ・子どもたちのアイデアを生かした学校行事や集会「遊びの広場」を計画・実行します。

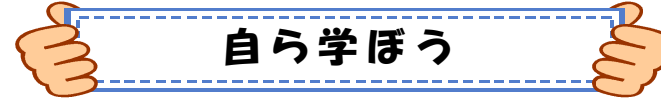
○「地域の様々な方々とかかわり合う場」の確保

- ・多様な視点から子どもをサポートする「北小学校応援団」との連携を進めます。
- ・外部講師の指導によるクラブ活動を実施します。（4・5・6年生）
- ・地域社会と関わる職業体験学習を行います。（5・6年生）

○地域と共にある学校づくりの推進

- ・「学校運営委員会」に代表児童が参加し、学校運営委員会を活性化すると共に、『コミュニティルーム』等を活用した大人の学びと子どもの学びのつながりを図っていきます。

よく学び



自ら学ぼう

「基礎学力」をつけるとは、目を輝かせ、喜びをもって心身を躍動させるエネルギーを育てることである。学力とは、自ら学ぼうとする意欲の強さである。

「生活科」「総合的な学習の時間」における探究的な学習を重点にして、子どもたちの基礎学力の向上をめざします。

○子どもの問いを真ん中にすえた学習展開

- ～自ら出し合った問いを大切に、進んで解決する気持ちを高めよう～

○これまでの学びを活用・発揮出来る学習過程

- ～これまでの学びで身に付けてきたことを活用・発揮して、学ぶことの楽しさを感じよう～

○多様な他者とかかわりあうことができる学習環境

- ～子ども同士や地域の方とかかわりから、探究することの面白さや喜びを分かち合おう～

よく遊ぶ



たくさん遊ぼう

遊びは生きる力の源、子どもたちの生活そのものである。遊びをとおして創造性を磨き、自己や友だちの尊厳に気づき、生きる意欲と活力を培う。

○『ハッピータイム』の位置づけ

- ・水曜日は清掃をなしとして、30分間存分に遊び込むことができる「ハッピータイム」を設定します。外遊びを含むかかわり遊びを推奨します。
- ・教師も子どもと一緒に、遊びを楽しみます。



＜一人一人に寄り添った支援＞

- なかよし学級 ○ことばの教室
- まなびの教室 ○日本語教室
- 心の相談室 ○保健室

～全職員が
つながり合う支援～



＜特色ある活動＞

- 「フラワーロード」花壇づくり ○職場体験学習 ○外部講師によるクラブ活動



＜子どもを支えるPTA活動＞

- 北小まつり ○親子チャレンジ
- コミュニティスクールとの連携

